

# 大人が児童文学を楽しむ朗読会

## 朗読 伊藤 博敏 (いとう ひろとし)

秋の夕べ、元アナウンサー伊藤博敏さんによる児童文学の朗読をお楽しみください。  
子ども時代の懐かしい思い出が蘇ってくることでしょう。



### 作品

「モチモチの木」 作：斎藤 隆介 絵：滝平 二郎 出版社 岩崎書店

#### あらすじ

よる一人でおしっこにも行けないほど臆病な豆太は、じさまと2人で暮らしている。初雪が降りそうなシモ月のある晩、豆太は勇気をふるってある行動をとる。すると不思議なことが・・・。

斎藤 隆介 (さいとう りゅうすけ)：1917年～1985年。東京都出身。明治大学卒。北海道新聞、秋田魁新報の記者を歴任。児童文学作家。代表作に「ペロ出しチョンマ」「花咲き山」など。

「あらしのよるに」 作：木村 裕一 絵：あべ 弘士 あらしのよるに全7巻セット (あらしのよるにシリーズ) 講談社

#### あらすじ

嵐の夜、小さな小屋で2匹の動物が会う。顔もわからないまま言葉を交わし、意気投合する。2匹は実はヤギとオオカミだったのだ。「あらしのよるに」は、全7巻シリーズの1巻目。

木村 裕一 (きむら ゆういち)：1948年、東京都生まれ。多摩美術大学卒。造形教室・幼児番組のアイデアブレーンなどを経て絵本・童話作家に。

「どんぐりと山猫」 作：宮沢 賢治

#### あらすじ

ある土曜日の夕方、一郎のところへ山猫から「裁判をするから来てほしい」と、はがきが届く。一郎が行くと、どんぐりたちのもめ事を裁く裁判があり、一郎はみごとに解決に寄与するのだが……。賢治が生前に刊行した唯一の童話集『注文の多い料理店』の9作品の巻頭作品。

宮沢 賢治 (みやざわ けんじ)：1896年～1933年。岩手県花巻市生まれ。盛岡高等農林学校卒。農学校で教員として教える。羅須地人協会を作り、農民の生活向上をめざす活動も。童話作家。詩人。

伊藤 博敏 プロフィール 朗読家。紙芝居実演家。上田自由塾の「やさしい朗読」・「おはなしの世界」講座講師。ボランティア団体「おはなし じゃんけんぼん」代表。上田市在住。諏訪市出身。東北大学卒。NBS長野放送でアナウンサー、記者、ディレクター。退職後、日本語講師、読書アドバイザー、絵本講師などの資格を取得。現在、朗読・紙芝居・昔話・腹話術を中心に活動し、研さんに務めている。朗読では「聴き手に楽しんでもらえる朗読」を心がけている。



熱、咳の症状のある方、体調の悪い方は入場をお控え願います。  
マスク着用をお願いします。

2021.11月20日(土) 受付 18:15 開演 18:45

上田駅前ビルパレオ 4F 上田情報ライブラリー ことばの繭ホール

申込：10月25日(月)～上田情報ライブラリーにて受付 電話 29-0210 (休館日 火曜日、11/4、11/10～11/12)

入場料：1200円 前売り1000円 倶楽部会員800円 高校生以下無料 (要予約)

定員：50名 お問合せ：上田図書館倶楽部事務局 電話 25-3115

市営上田駅お城口第二駐車場が最寄りの駐車場です。混雑する場合がありますので  
お早めにお出かけください。 黄色い駐車券をお持ちください。

